

自動運転時代、
「事故に**備える**損保」から
「事故を**防ぐ**損保」へ
～ **SOMPO**の新たな役割への挑戦 ～

2019年9月7日



SOMPO ホールディングス | 保険の先へ、挑む。
損保ジャパン日本興亜

自己紹介

- 自動車産業マーケット企画部署を経て、現職。
- 社内横断の「自動運転タスクフォース」の立ち上げ、産学各機関との共同研究、各地での実証実験を担当。
- 名古屋大発ベンチャー自動運転OS開発「ティアフォー」と高精度三次元地図製作「アイサンテクノロジー」との業務提携を担当。
- 日本初となる実車を使用した「自動運転AIコンテスト」(主催：自動車技術会) WGメンバー。

新海 正史 (しんかい まさし)
損害保険ジャパン日本興亜 株式会社
リテール商品業務部
Mobility ユニット
自動運転タスクフォース リーダー



保険がサービスに溶け込む時代に

SJNK損保会社

代理店介在型

FACE to FACE

お客さまインサイト

「保険」は、欲していない。

「保険」は、必要。

社会変化

技術の進歩

消費者行動の変化

産業構造・ビジネスモデルの急激な変化

XaaS (X as a Service) = 製品のサービス化

**保険が
サービスに溶け込む**

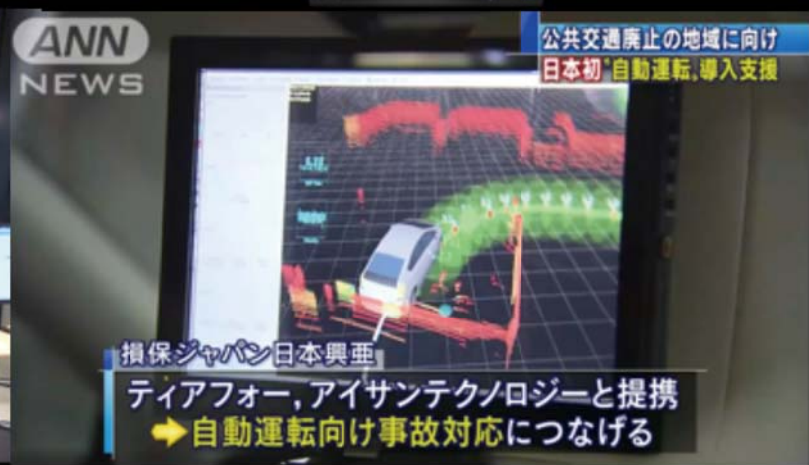
Insurance as a Service

保険の 届け方

保険の 高度化

新しい顧客価値体験を提供

**損保ジャパン日本興亜 単独での実現は無理
アライアンス・パートナー連携 が重要**



損保ジャパン、これまでの主な実証参画

年月	場所	主な参加企業	特記事項	当社役割
2018年 1月	東京都杉並区 井草森公園	アイサンテクノロジー ティアフォー	東京都内初の公道での自動運転車の実証実験	リスクアセスメントの実施
2018年2月	愛知県名古屋 市中区三の丸	アイサンテクノロジー ティアフォー	愛知県の委託事業 公道でのレベル4の実証実験	リスクアセスメントの実施 トラブル対応デモンストレーション
2018年3月	東京都 千代田区	日本郵便 アイサンテクノロジー	自動運転車の物流分野への活用実現に向けた実証実験	リスクアセスメントの実施 出発セレモニーへの役員参加
2018年3月	愛知県幸田町	アイサンテクノロジー ティアフォー	CBCの独占取材	CBCの取材対応 ティアフォーのプロモーションビデオ出演
2018年9月	沖縄県宮古島	アイサンテクノロジー ティアフォー	新空港開港を見据えた実証実験	リスクアセスメントの実施
2018年9月	東京都新宿区 当社本社	アイサンテクノロジー ティアフォー	コネクティッドサポートセンター開所式 遠隔による操舵介入とオペレーター対応 4台の自動運転対応車の公道走行	実証実験の主催 トラブル対応デモンストレーション
2018年11月	長野県飯田市	アイサンテクノロジー KDDI	リニア新駅を見据えた実証実験 3DマップとVRの連動の実証実験	リスクアセスメントの実施
2018年11月	東京都中央区	清水建設 ティアフォー	管制・監視システムの実証実験	リスクアセスメントの実施
2018年11月	愛知県豊橋市 のんほいパーク	アイサンテクノロジー ティアフォー	愛知県の委託事業 自動運転車2台を同時に遠隔監視・操作	リスクアセスメントの実施 東京と豊橋をつないだトラブル対応デモ
2018年12月	東京都三宅島	アイサンテクノロジー ティアフォー	自動運転のモニターツアー	リスクアセスメントの実施
2018年12月	滋賀県大津市 立命館大学	アイサンテクノロジー ティアフォー	立命館大学構内での実証実験	リスクアセスメントの実施
2019年1月	大阪府茨木市 茨城県守谷市	関西電力 ゴールデンフィールド	自動運転中のコンテンツの実証実験	運転者が存在しない前提の保険設計 実証実験場所の提供（守谷研修所）
2019年1月	静岡県袋井市 IOPスタジアム	アイサンテクノロジー タジマEV	2019「ガビーンワールド」カップを見据えた実証実験 3つの事業者がそれぞれ車両走行	リスクアセスメントの実施
2019年1月	神奈川県横須 賀市YRP	NTTドコモ アイサンテクノロジー	公道でのレベル4の実証実験	リスクアセスメントの実施
2019年2月	愛知県 一宮市	アイサンテクノロジー KDDI	愛知県の委託事業 5Gを活用した実証実験 1：2での遠隔監視・操作	リスクアセスメントの実施
2019年3月	愛知県常滑市 （セントレア空港）	アイサンテクノロジー ティアフォー	愛知県の委託事業 1：2での遠隔監視・操作	リスクアセスメントの実施

横須賀市



長野県飯田市（VR）



愛知県一宮市（5G・1対N）

自動運転 × 5G

全国初、愛知県一宮市の一般公道における



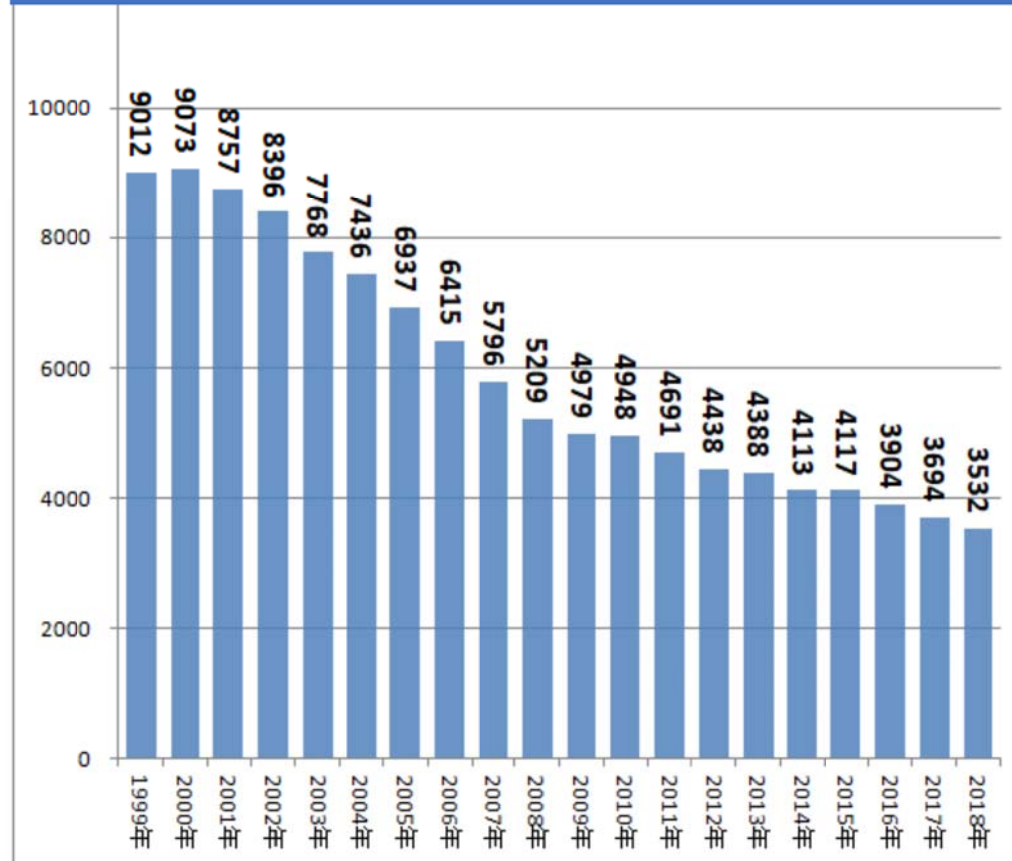
損保ジャパン日本興亜 取組



安心・安全な自動運転社会の実現を目指して

被害者が迅速に救済される クルマ社会の実現

交通事故死者



安心・安全な自動運転社会の実現を目指して

交通事故の無い クルマ社会の実現

これから

いつも側にいる “見守り”

事故を**防ぐ** 保険

保険の
進化

現在

事故に**備えた** “お守り”

事故後に支える 保険

安全

安心

備え

自動車
保険



自動運転実証における損保会社の役割

安全

- ① 事故時に備える「**保険**」のご提供
- ② 事故を発生させないための事前の安全対策「**リスクアセスメント**」
- ③ 参画メンバーへの「**安全意識の醸成**」

安心

- ④ 不安を解消する新たなサポート体制「**コネクテッドサポートセンター**」

社会受容性の向上

② リスクアセスメント / ③ 安全意識の醸成

これまでの自動車事故削減サポートで培ったノウハウを活用

1. 実証実験の条件を確認

走行環境や自動運転車の仕様などを確認

2. “危険シナリオ”の洗い出し

発生し得る危険を抽出

3. 危険シナリオにおける“危険度”を評価

重篤度と発生頻度により危険度の見積り

繰り返す

4. 危険への“対策”を実施

危険を除去・低減するための措置を実施

自動運転実証での“安全性を確保”

参画メンバーへの「安全意識の醸成」

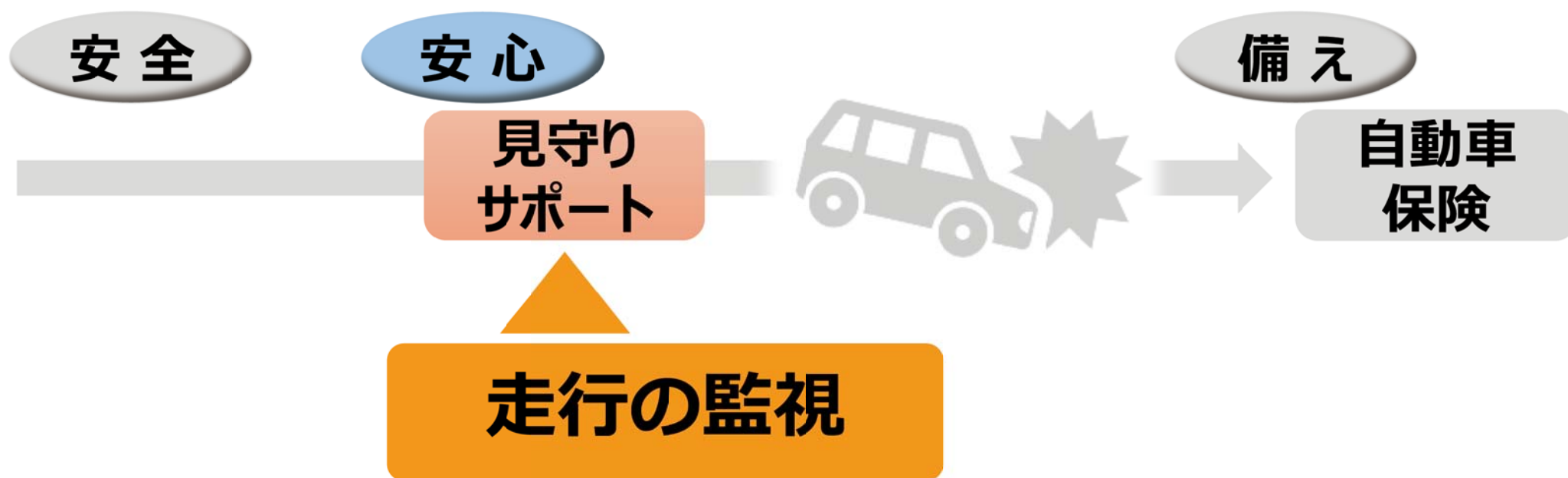
自動運転による新たな役割 ①

「事故に**備えた**損保（SOMPO）」から「事故を**防ぐ**損保（SOMPO）」へ

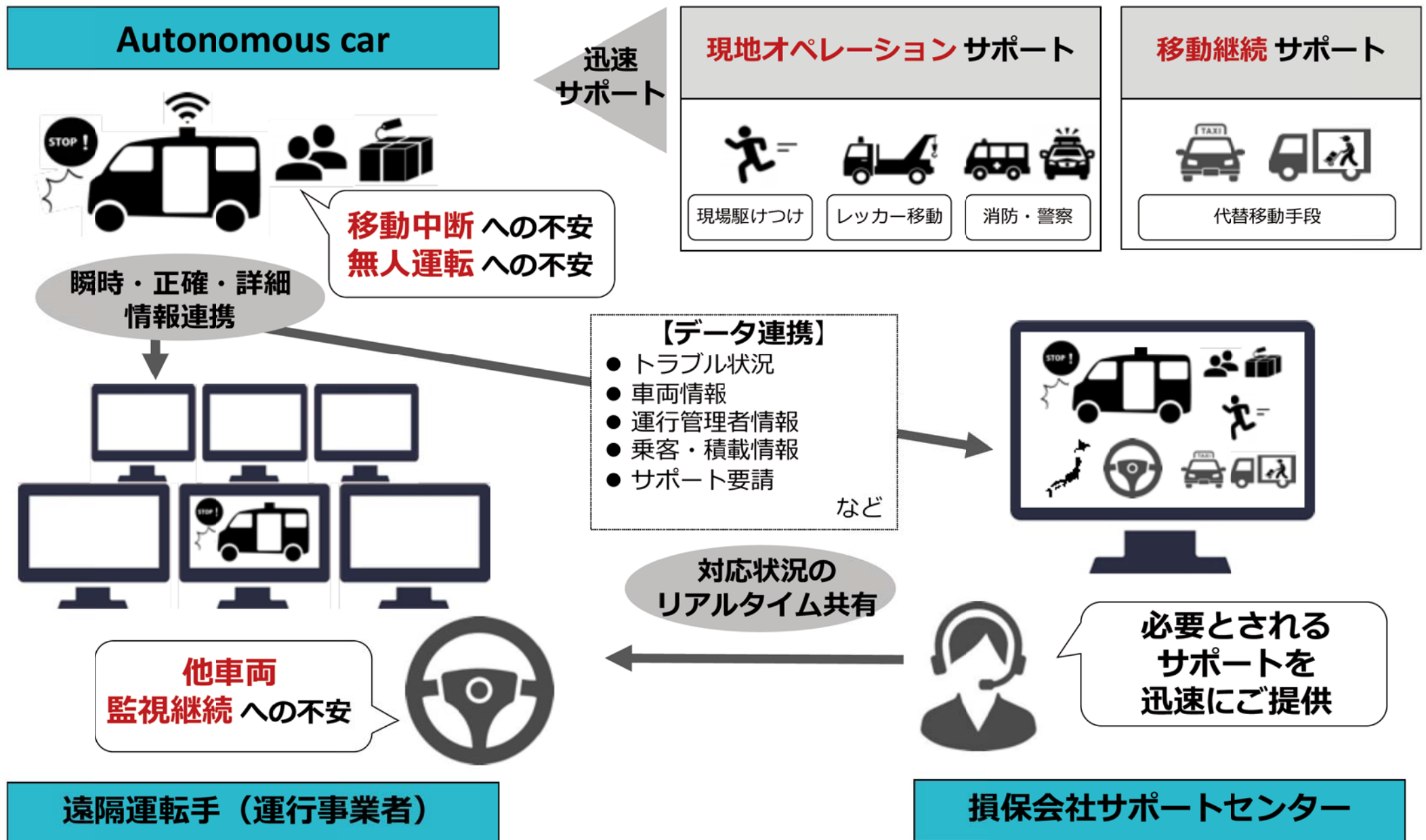


自動運転による新たな役割 ①

「事故に**備えた**損保（SOMPO）」から「事故を**防ぐ**損保（SOMPO）」へ



サポートイメージ／全体像



名古屋市官公庁街での実証に参画

愛知県名古屋市でドライバー不在の
遠隔型自動運転システムの実証実験
2018/2/22

損保ジャパンの
“自動運転向け保険サポート”デモも実施



コネクテッドサポートセンター



0テレ
NEWS 24

自動運転による新たな役割 ②

「事故に**備えた**損保（SOMPO）」から「事故を**防ぐ**損保（SOMPO）」へ



自動運転による新たな役割 ②

「事故に備えた損保（SOMPO）」から「事故を防ぐ損保（SOMPO）」へ



実証、その先の導入に向けた課題

社会的課題

交通事故の無い
社会の実現

過疎地域などの
交通手段の確保

物流業界などの
ドライバー不足の解消

導入検討の悩み

高コスト負担

時間

費用

実証を支援する側の
リソース不足

車両

情報

実
証

実証
⇕
検証

導
入



2019年2月、
自動運転オペレーションシステムを開発する **ティアフォー社** と、
高精度三次元地図を製作する **アイサンテクノロジー社** と業務提携



加藤 真平

株式会社ティアフォー
創業者会長 取締役CTO

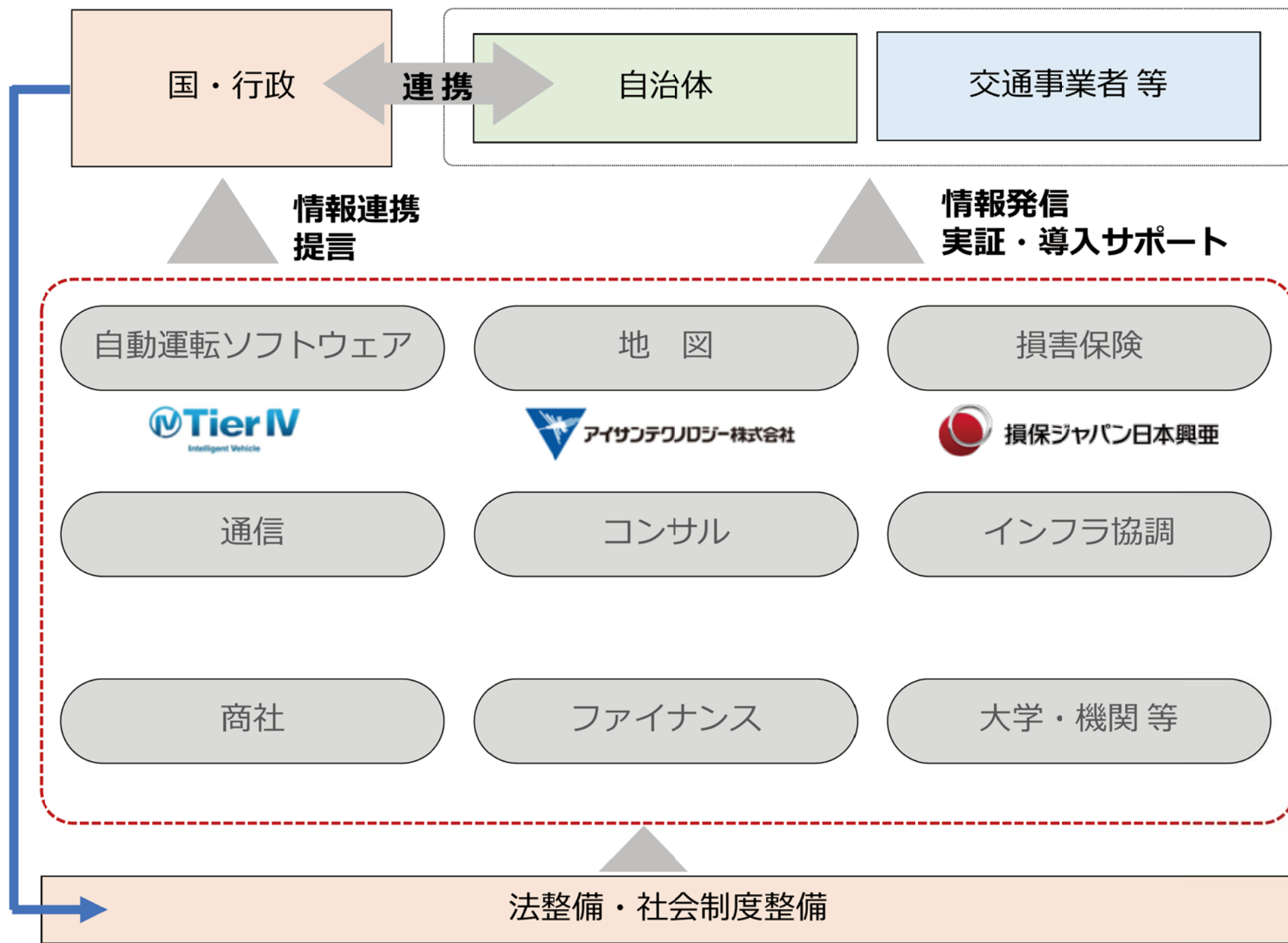
東京大学大学院情報理工学系研究科
准教授

西澤 敬二

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
取締役社長

加藤 淳

アイサンテクノロジー株式会社
代表取締役社長



保有データ

自動車保険契約など **ビッグデータ活用**

事故データ



リスクアセスメント



運転挙動データ



PORTABLE
SMILING ROAD
～ポータブル スマイルングロード～



DRIVING!
クルマのある暮らし



全国事故件数

esri ジャパン



融合

蓄積ノウハウ × Tech活用

走行データ

- 自動運転車から得られるデータ解析
- 自動運転車固有のリスク調査
- 自動運転車向けサービスの開発（検証）

環境データ

- 実証走行ルートでのデータ収集
- 事故・危険挙動多発地域でのデータ収集
- リスクアセスメント実地調査

自動運転システムを搭載した 高度情報収集車



複数台を全国で走行





豊かな社会づくりへの貢献

自治体 様
交通事業者 様
事業者 様



CONNECTED
SUPPORT
CENTER



SOMPO ホールディングス
損保ジャパン日本興亜

損保

生保

介護

自動運転モビリティサービスに受け込み

新たな価値提供を行うことで、**安心安全で“豊かな社会づくり”**への貢献



ご清聴ありがとうございました



SOMPO ホールディングス | 保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜